



資料提供

令和8年2月24日

課名：観光課

担当：平野

内線：2420、電話：082-513-2420

【取材のご案内】

オ－チー コ－チー 出演
Oochie Koochie出演

「OK!!広島」特別映像シリーズが

「第63回 JAA 広告賞 消費者が選んだ広告コンクール」

フィルム広告（短編）部門でメダリストに選ばれました！

2月26日（木）帝国ホテルでの表彰会に県関係者が出席します

広島県が制作した「OK!!広島（おいしいけえ、ひろしま）」（以下、「OK!!広島」）特別映像シリーズ：語り合う篇（うどん）／語り合う篇（コイワシ）／語り合う篇（ヘラ）が、公益社団法人日本アドバイザーズ協会が主催する「第63回 JAA 広告賞 消費者が選んだ広告コンクール」において、「フィルム広告部門 短編フィルムの部」でメダリストに選ばれました。

本件につきまして、ぜひご取材ならびにご掲載をご検討賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



「OK!!広島」特別映像シリーズ

■「JAA 広告賞 消費者が選んだ広告コンクール」について

「JAA 広告賞 消費者が選んだ広告コンクール」は、審査員に広告関係者を含まず、広告の受け手である消費者が生活者の視点から審査を行う、世界でも類を見ない特徴を持つ総合広告賞です。

今回は、プリント、オーディオ、OOH、フィルム（短編の部、中編の部、長編の部）の6部門合わせて996点の応募がありました。「好感、共感、親近感もてる広告であるか（感性）」「わかりやすく、納得できる広告であるか（理性）」「オリジナリティが感じられる広告であるか（創造性）」の審査基準のもと、115名の一般消費者審査員が約1か月間に渡り選考に携わりました。

本作品は、「フィルム広告部門 短編フィルムの部」において入賞作品（メダリスト）に選ばれました。

・公益社団法人 日本アドバイザーズ協会（JAA）WEB サイト <https://www.jaa.or.jp/>

■受賞作品について

今回受賞した「OK!!広島 特別映像シリーズ：語り合う篇」は、広島ならではの食資産や食文化の魅力を、プロジェクトの応援団長である Oochie Koochie の奥田民生さん・吉川晃司さんが、広島弁による温かみのある会話を通じて伝える映像作品です。

お好み焼に入れる麺について、そば派の奥田さんとうどん派の吉川さんが軽妙なやり取りを繰り広げる「語り合う篇（うどん）」、広島夏の味覚として知られる「語り合う篇（コイワシ）」、お好み焼を鉄板からヘラで直接食べる地元ならではのスタイルを紹介する「語り合う篇（ヘラ）」の3篇を、それぞれ15秒の短編映像として展開し、広島の“おいしさ”をユーモアを交えながら語り合って表現しています。

本シリーズは、広島の食の魅力発信を目的に制作し、多くの視聴者から共感と反響を集めました。

<受賞作品概要>

- ・広告主：広島県
- ・作品タイトル：OK!!広島 特別映像シリーズ：語り合う篇（うどん）/語り合う篇（コイワシ）/語り合う篇（ヘラ）
- ・映像：<https://youtu.be/xTih1LVNtk8?si=0UsdXnVaPJ0hrv76>

■表彰会

- ・日時：2026年2月26日（木）15時～16時45分
- ・会場：帝国ホテル 孔雀の間

※取材をご希望の場合は、以下の内容をご記入のうえ、

JAA 広告賞事務局（contest@jaa.or.jp）までメールにてご連絡ください。

【記入事項】会社名 | 部署・役職名 | お名前 | 電話番号

■受賞への県コメント

この度は、JAA 広告賞において名誉ある賞をいただき、大変光栄です。

本プロジェクト「OK!!広島（おいしいけえ、ひろしま）」は、広島が誇る多彩な食の魅力を、より多くの方に知っていただきたいという一心で、チーム一丸となって進めてまいりました。

今回の受賞は、御出演いただいた奥田民生さん、吉川晃司さんによるアーティストユニット Oochie Koochie のお二人が、広島愛に溢れるご自身の言葉で語ってくださったことが、多くの消費者の皆様の方に響いた結果だと受け止めております。

お二人をはじめ、制作に携わった方々、そして何より広島の『食』を支えてくださっている皆様へ、心より感謝申し上げます。

今後も、「広島はおいしい！」と共感していただける輪が広がりますよう、より一層邁進してまいります。

■「OK!!広島」について

広島県では、県内の多彩な食資産を多様な主体とともに磨き上げる「おいしい！広島プロジェクト」を推進し、“ひろしまは美味しさの宝庫”というブランドイメージの醸成を図るべく、各ステークホルダーと共創しながらさまざまな企画を実施しています。

その中でも、2025年6月17日（火）よりスタートした、首都圏を中心とする大型プロジェクト「OK!!広島」は、県内外の方々に広島が誇る食の魅力を広く伝え、“ひろしまブランド”のさらなる強化と観光消費額の拡大を目的として展開しています。

応援団長には広島出身のアーティストユニット Oochie Koochie の奥田民生さん・吉川晃司さんを任命し、スペシャルムービーへの出演や各種プロモーションを通じて、その魅力を広く紹介してきました。

広島県は今後も、「OK!!広島」の取り組みを通じて、広島の豊かな食資産や地域の魅力を広く発信し続けるとともに、さらなるブランド価値の向上と観光需要の拡大を目指してまいります。

■「OK!!広島」特設サイト

プロジェクトの趣旨やコンセプトの紹介をはじめ、Oochie Koochie によるスペシャルムービー、広島が誇るおいしいグルメを味わえる飲食店の紹介など、さまざまな情報を随時発信中です。

URL : <https://ok-hiroshima.jp/>



〈「OK!!広島」特設サイト〉

<OK!!広島（おいしいけえ、ひろしま） 参考情報>

「OK!!広島（おいしいけえ、ひろしま）」

～"ひろしまは美味しさの宝庫"を全国に発信～

広島県が食の魅力発信のため 2025 年 6 月より首都圏中心の大型プロジェクトを展開



2026 年 2 月 24 日

広島県

▶「OK!!広島」が生まれた理由

①背景 | これまでの取組と現在地

広島県では、G7 広島サミット（2023 年開催）を契機に、県内に点在する多彩な食資産を多様な主体とともに磨き上げる「おいしい！広島プロジェクト」を推進してきました。この取組を通じて、「ひろしまは“美味しさの宝庫”である」という魅力の発信を強化してきました。

一方で、広島の食文化は質・多様性ともに高いにもかかわらず、**県外、とりわけ首都圏においては、実際に体験される機会や認知が十分とは言えない状況にある**という課題も見えてきました。

②課題 | 「知っている」から「行ってみたい」へ、つながりきっていない現状

広島の食は、お好み焼や牡蠣、もみじ饅頭といった個々の料理や食材については一定の認知がある一方で、それらが「**広島県全体として“おいしい地域”である**」という評価やイメージの広がりには**十分につながっていない状況**にありました。個々の料理や食材を「知っている」段階にとどまり、「おいしい」「ひろしまは美味しさの宝庫だ」といった**地域全体への連想や共感が生まれにくく**、広島が持つ食の多様性や奥深さといったポテンシャルが十分に伝わっていませんでした。

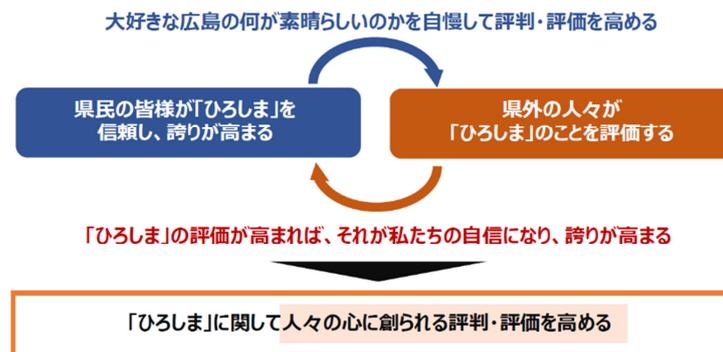
その結果、広島の食の魅力が「実際に行って体験してみたい」という具体的な行動意欲へと結びつきにくく、認知はあるものの、**体験や来訪の動機化までには至っていない**ことが大きな課題となっていました。

③狙い | 「おいしさ」を起点に、広島への関心と共感を広げる

こうした課題を踏まえ、「おいしい！広島プロジェクト」の次のステップとして始動したのが、「OK!!広島」です。

この取組では、広島が誇る多彩な食資産・食体験を切り口に、**首都圏をはじめとする県外の方々への認知拡大と、「広島に行ってみたい」「実際に体験してみたい」という来訪意欲の喚起**を目指します。あわせて、その熱量を県内にも波及させ、**広島全体の盛り上がり**を“さらに”**高める**ことを狙いとしています。

また、「ひろしまは“美味しさの宝庫”である」というイメージの共有・共感を通じて、**県民の誇りの醸成と県外からの評価向上**を図り、**ひろしまブランドの強化、交流人口の拡大、地域経済の活性化**へとつなげていきます。さらに、食を起点とした共感の広がりは、**広島の暮らしやすさや魅力への評価**にも波及し、「**住みたい・住み続けたい広島**」への意識の醸成にも寄与します。



④コンセプト | 「OK!!広島」に込めたメッセージ

本プロジェクトでは、

「おいしいけえ、広島に来てほしい」「おいしいから、広島に行ってみたい」という双方向の思いを込め、「OK!!広島（おいしいけえ、ひろしま）」というコンセプトを掲げました。

- 県民にとっては「誇れる広島のおいしさ」
- 県外の人にとっては「一度体験してみたい広島のおいしさ」

その両方に“OK”をもらえる存在になることを目指しています。



▶施策内容（全国・首都圏での施策） ※一部掲載

全国の有力企業が参画し、共に広げた「OK!!広島」

実施時期	実施内容	実施内容（詳細）
2025年6月17日	「OK!!広島」始動	時事通信ホールにてプロジェクト発表会の実施 Oochie Koochie を応援団長に任命 KV・スペシャルムービー第一弾公開
2025年6月18日～ 2025年7月12日	首都圏でのOOH	■集英社ビジョン（渋谷MODI壁面）： 2025年6月18日（水）～6月24日（火） ■ユニカビジョン（新宿ユニカビル壁面）： 2025年6月18日（水）～6月24日（火） ■東京駅壁面シート（F）（東海道新幹線改札内）： 2025年7月6日（日）～7月12日（土）
2025年7月1日～ 2025年7月31日	首都圏でのポップアップ	ひろしまブランドショップTAUにて「OK!!広島 食べん祭 2025」を開催。店内にはOochie Koochieによる直筆サインや、プロジェクトの限定ビジュアルを展示。飲食フロアでは、広島の食材をふんだんに使用した特別メニューを提供。
2025年7月10日～	首都圏でのコラボ	MAZDA TRANS AOYAMAにてタイアップ企画を開催。 広島アンデルセンのパッケージスイーツ3種（「OK!!広島」ロゴ入りパッケージ）や伊都岐珈琲が手がけるドリンクメニュー（「OK!!広島」ロゴ入りカップ）を提供。OK!!広島とのタイアップ展示も開催。 （2025年7月10日（木）～8月17日（日）、9月10日（水）～9月13日（土））
2025年9月1日～ 2025年11月30日	首都圏でのコラボ	品川プリンスホテルにて「品プリグルメ紀行～広島・瀬戸内フェア～」を開催。広島の日本酒を贅沢に用いたスイーツや、瀬戸内の食材を活かした料理などを提供。
2025年9月1日～ 2025年11月30日	首都圏でのコラボ	DRAWING HOUSE OF HIBIYAにて「Featured Terroir "広島"」を開催。瀬戸内海と中国山地の豊かな自然により育まれた、広島県産の食材をふんだんに使用した料理を提供。
2025年10月1日	「OK!!TOBER 広島」始動	Oochie Koochie スペシャルムービー第2弾公開
2025年12月8日	「OK!!広島」冬企画始動	スペシャルムービー第3弾公開
2026年1月28日～ 2026年2月17日	首都圏でのコラボ	野村不動産コマース株式会社と「OK!!広島」が連携し、首都圏を中心に展開する飲食施設「GEMS」16棟106店舗にて「GEMS×広島フェア」を開催

▶施策内容（中四国・広島での施策） ※一部掲載

地元企業・団体が次々参画、広島全体で広がった「OK!!広島」

実施時期	実施内容	実施内容（詳細）
2025年6月18日～ 2025年7月15日	広島県でのOOH	■本通りアーケード幕： 2025年6月18日（水）～7月15日（火）
2025年6月27日	広島県でのコラボ	株式会社櫛が「OK!!広島」とのコラボパッケージ商品を発売
2025年9月1日～ 2026年3月31日予定	広島県でのコラボ	広島電鉄株式会社とタイアップし「OK!!広島号」運行開始 Ooochie Koochie のビジュアルを車体に大きくデザインした車両 車内ではお二人による限定アナウンスも放送
2025年9月1日～ 2025年12月19日	広島県でのコラボ	広島市内5ホテルで共通価格のランチとスタンプラリーを実施 『OK!!広島（おいしいけえ、ひろしま）×味めぐり』
2025年9月9日～	中四国でのコラボ	中四国エリアのファミリーマート（約1,200店舗）にて、「OK!!広島」応援商品の「レモンケーキ」・「レモン大福」を発売
2025年9月末頃	広島県でのコラボ	Ooochie Koochie のゆかりの地である木定楽器店が「OK!!広島」コラボのオリジナルピックを発売
2025年10月10日	広島県でのコラボ	「OK!!広島」コラボビール「HIROSHIMA RED IPA & LAGER」を発売
2025年10月10日～ 2025年12月30日	広島県でのコラボ	市町村情報センターひろしま夢ぶらざにて「OK!!広島」コラボレーションを実施。店頭・店内の装飾のジャックや、コラボビールなどを販売
2025年10月11日～ 2025年10月12日	広島県でのコラボ	賀茂泉酒造が2025酒まつり限定酒の「OK!!賀茂泉（おいしいけえ、かもいずみ）」を発売
2025年10月24日～ 2026年3月31日予定	広島県でのコラボ	ヤマト運輸とコラボ段ボールを発売
2025年11月1日～ 2025年11月30日	広島県でのコラボ	「OK!!広島 OK!!フレスタ」フェア 第一弾
2025年11月1日～ 2025年11月30日	広島県でのコラボ	ホテルグランヴィア広島・ホテルグランヴィア広島サウスゲート直営レストラン計7店舗にて、「OK!!広島」フェア開催

2025年11月9日 2025年12月6日	広島県でのコラボ	「サンフレッチェ広島」と「OK!!広島」コラボスタジアムグルメを販売
2025年12月3日～ 2025年12月6日	広島県でのコラボ	「OK!!広島 OK!!フレスタ」フェア 第2弾
2025年12月16日	広島県でのコラボ	賀茂鶴酒造とリカーズが企画し、「OK!!広島」コラボの「The spirit of HIROSHIMSA 萌えいぶき純米吟醸」を発売
2025年12月31日～ 2026年3月31日	広島県でのコラボ	広島グリーンアリーナで開催される“Oochie Koochie TOUR”にあわせて、広島城構内「ひろしま IPPIN 広島城三の丸店」にて「OK!!広島」の特別展示実施
2026年2月18日	広島県でのコラボ	リーガロイヤルホテル広島にて「OK!!広島」とのコラボイベント「県産食材とお酒を愉しむ会」を開催
2026年2月25日	広島県でのコラボ	広島アンデルセンにてスペシャルディナー「Chef's dinner ～広島県産食材とのマリアージュ～」を開催

▶エピソードでみる反響

「OK!!広島」では、街中での展開やイベント、商品コラボレーションを通じて、生活者からの具体的な反響が各所で見られました。

「もっと見たい」の声で掲出期間を延長

本通りアーケードに掲出したアーケード幕（2025年6月18日～）について、**掲出期間を延長してほしい**という声が、Xを中心に複数寄せられました。あわせて、県宛にも同様の要望メールが届くなど、生活者からの反響が広がりました。こうした声を受け、**掲出期間を当初予定の7月1日から7月15日まで延長**しました。



首都圏拠点での高い集客力、 最終日まで熱気が続いた食イベント

「ひろしまブランドショップ TAU OK!!広島 食べん祭 2025」では、店内に Oochie Koochie による直筆サインやプロジェクト限定ビジュアルを展示。あわせて、飲食フロアでは広島の食材をふんだんに使用した特別メニューを提供しました。

6月のオープン初日から多くのファンが詰めかけ、館内はもちろん、**入口モニターで放映される動画の前に立ち止まる人の姿も見られる**など、**賑わいを見せてスタート**しました。また、**12月30日の最終日にも名残を惜しんで来店するファンが訪れる**など、期間を通じて高い関心と熱量が持続しました。

また、「MAZDA TRANS AOYAMA」では、再展示を行った9月にもファンで賑わい、**平日にもかかわらず3日間で約1,000名が来場**しました。首都圏においても、プロジェクトへの関心の高さがうかがえる反響となりました。



売れ行き好調により、各所で追加発注・完売が発生

「OK!!広島」コラボビールは**売れ行き好調により追加での仕込みを実施**。木定楽器店によるオリジナルピックは**発売から10日で100個が完売**し、**追加発注**が決定しました。さらに、賀茂鶴酒造×リカーズ×OK!!広島のコラボ商品についても反響を受け、**継続発売を予定**しています。加えて、賀茂泉酒造「OK!!賀茂泉（おいしいけえ、かもいずみ）」（2025酒まつり限定酒）は**発売後まもなく完売**するなど、広島の酒文化への関心の高まりを示す結果となりました。



地元が自主的に動いた“オール広島”の展開

大みそかに広島グリーンアリーナで開催された Oochie Koochie のライブには、全国から多くのファンが詰めかけました。ライブ終演後、その余韻が残る中で、「広島電鉄のラッピング電車「OK!!広島号」を見かけた、実際に乗ることができた」という感動の声が SNS 上に次々と投稿され、ファンの中で話題となりました。

この運行は、当日の**ライブ開催状況を踏まえて実施された**もので、結果としてライブの余韻を楽しむファンにとって印象的な体験となり、SNS 上では、「思いがけず OK!!広島号に出会えてうれしかった」といった声も見られるなど、**プロジェクトへの親しみや共感が感じられる反響**となりました。

このような動きは、広島城構内「ひろしま IPPIN 広島城三の丸店」での特別展示や、フレスタ各店でのフェア展開など、県内各所で行われた取組とも呼応しており、「OK!!広島」を応援し、ともに盛り上げようとする輪が地元広がっていることを示しています。

「OK!!広島」では、行政による施策に加え、企業や店舗、施設などがそれぞれの立場で取組に共感し、自主的に参加してくださった結果、**その輪が広がり、地域全体の盛り上がりにつながりました。**